



ふくしおおさか

～ 出かける つなぐ 創る～

7 2018
月号

©TOMONORI TANIGUCHI 2018 この絵は、さまざまな“ちがいを”もつ人びとが、互いに認めあえる共生社会をイメージしています。

特集

新たな“価値”生む
コラボレーション

ふくし×
企業×
Farm



フランスの小説家「デュマ」の作品の中に「全体は個人のために、個人は全体のために存在する」という言葉がある。人は、人と人との間で生き人間社会をつくる。そこで求められるのが個人と全体の良好な関係で、等しく平等にその存在を認め合うことであるが、なかなかこれが困難なようである。国では「共生社会創り」、それをめざす

焦点

ことが「わが国において最も積極的に取り組むべき重要な課題」といわれている。人はそれぞれ個性をもち、それをベースに生きており、完全無欠な人は存在しない。相手と認め合うことは簡単なようだが、心から相手を思う心、人としてのやさしさがなければ、容易ではない。「共生社会」は、新たな社会環境創りでなく、本来あるべき社会ではないだろうか？
(草奔)

AIにできない 愛のしごと

福祉の就職総合フェア 2018 in OSAKA

★福祉関係約260法人 大集結★

日時…7月14日(土) 12時～16時

会場…インテックス大阪 2号館

内容…●個別面談コーナー

●施設見学・職場体験の受付

●各種相談コーナー

同日開催! 就活応援セミナー 10時～12時(要予約)

～人がめっちゃ好き!そんなあなたが広げる福祉の可能性～

詳しくは [大阪福祉人材支援センター](#) 検索

無料

☎ 06-6762-9006 (平日9時～17時)